

## 貸借対照表

平成31年03月31日 現在

株式会社Monopos

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	46,602,058	【流動負債】	11,888,653
現金及び預金	26,686,129	買掛金	2,655,813
売掛金	7,506,062	未払費用	6,202,518
貯蔵品	45,403	預り金	2,947,922
仕掛品	9,205,095	仮受金	10,800
未収入金	515,118	未払法人税等	71,600
未収還付法人税等	50	【固定負債】	90,000,000
未収還付消費税	1,826,397	長期借入金	90,000,000
前払費用	817,804	負債の部合計	101,888,653
【固定資産】	5,553,219	純資産の部	
有形固定資産	2,265,073	科目	金額
建物附属設備	1,650,000	【株主資本】	△ 49,733,376
工具器具備品	730,000	資本金	1,000,000
減価償却累計額	△ 114,927	資本剰余金	2,698,993
無形固定資産	1,942,746	その他資本剰余金	2,698,993
商標権	837,375	利益剰余金	△ 53,432,369
商標権仮勘定	1,105,371	その他利益剰余金	△ 53,432,369
投資その他の資産	1,345,400	繰越利益剰余金	△ 53,432,369
敷金	864,900	(うち当期純損失)	△ 53,432,369
長期前払費用	480,500	純資産の部合計	△ 49,733,376
資産の部合計	52,155,277	負債・純資産の部合計	52,155,277

## 個別注記表

自 平成30年08月01日

至 平成31年03月31日

株式会社Monopos

1. この計算書類は、「中小企業の会計に関する指針」によって作成しています。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 棚卸資産の評価基準及び評価方法

(i) 仕掛品

個別法による原価法

(ii) 貯蔵品

最終仕入原価法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定額法を採用しています。

② 無形固定資産

定額法を採用しています。

(3) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

① 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当該事業年度の末日における発行済株式の数 200株

(2) 当該事業年度の末日における自己株式の数

該当事項はありません。

(3) 当該事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

該当事項はありません。

(4) 当該事業年度の末日後に行う剰余金の配当に関する事項

該当事項はありません。

以上